



久保泉だより

佐賀市立久保泉小学校
 学校だより 第 6 号
 令和 7 年 5 月 30 日
 文責：校長 中村 佳代

*** ものづくり体験教室(6年) ***

5月13日(火)に、6年生の子どもたちが「ものづくり体験教室」で「洋菓子作り」に挑戦しました。講師は、「テーマパーティシエールブルーシャン」の代表でいらっしゃる青野光治さんでした。ものづくりマイスターのお一人です。本物に学ぶ貴重な体験活動で、子どもたちも熱心に取り組んでいました。家庭科室は、甘い香りでいっぱいでした。スポンジの生地は、すでに焼き上げてきていたものの、ホイップクリームの泡立てには、か



なり苦戦した様子でした。活動の補助として、増田さん・久米さんにもお手伝いいただきました。みんなで協力して出来上がった「いちごのショートケーキ」は、見た目も味も、格別だったようです。とても上手に仕上がってきました。
 ※この日は下校時刻が遅くなり、御心配をお掛けしました。申し訳ありませんでした。

*** 6月の主な行事 ***



2	月	いじめ・いのちを考える日、 クラブ活動②	13	金	全校4時間
			15	日	※雄飛バザー
3	火	プール開き週間、交通安全教室、 全校懇会②	16	月	全校5時間
			17	火	児童集会③、SC来校(PM) ※いじめ防止対策委員会
4	水	フッ化物洗口、眼科検診	18	水	フッ化物洗口
5	木	のびるタイム⑧	19	木	全校4時間
6	金	おはなしボランティア(下学年)、 歯科検診(3・4・5年)	20	金	おはなしボランティア
8	日	佐賀市一斉フリー参観デー①、 授業参観、教育講演会、 緊急時児童引き渡し訓練	23	月	委員会活動③
			24	火	エンカウンタータイム②
			25	水	フッ化物洗口
9	月	振替休日	26	木	全校4時間、のびるタイム⑩
10	火	なかよしタイム②	30	月	代表委員会②
11	水	宿泊学習(5年:北山)1日目			
12	木	宿泊学習(5年:北山)2日目、 のびるタイム⑨、租税教室(6年)			

11・12日の二日間、5年生は、北山への宿泊学習を予定しております。着々と計画や準備を進めているところです。充実した活動になることを期待しています。

*** 8日(日)は、佐賀市一斉フリー参観デーです。どうぞ御参観ください!! ***

*** 学校の安全対策について ***

各方面からの報道等で御存知かとは思いますが、先日、小学校に不審者が侵入し、教職員が負傷するという事件が起こりました。最近では、信じられないような事件や事故も多く、特に「安全な場所」でなければならない学校で、このような事件が起きたことを見聞きすると、とても心配になります。子どもたちの安全・安心を守っていくためにできることを、改めて考えさせられます。

保護者の皆様には、これまででもお願いしていたことではあります、以下のことについて、再度、御確認いただき、御協力ををお願いしたいと思います。子どもたちの安全を最優先に考えています。

- 子どもたちがいる間は、基本的に校門（北・東・南・西門のすべて）は閉めます。
※ 必要があつて門を開けられた場合には、必ず閉めていただくようにお願いします。
- 校舎の出入り口（児童玄関等）も閉めております。
※ 子どもたちにも、「開けたら閉める。開いていたら閉める。」と伝えています。
- 用事がある方は、必ず事務室（不在の場合は職員室）にお立ち寄りください。
※ 直接、教室等へ入られることは、御遠慮ください。忘れ物等は、事務室にお預けください。お迎え等でお越しの際も、児童玄関の外でお待ちください。
- 登下校時の送迎は、公民館の駐車場を御利用ください。
※ やむを得ない場合を除き、学校の駐車場への乗り入れは、御遠慮ください。
※ 児童クラブのお迎えは、（児童下校後になりますので）乗り入れられて構いません。

学校では、日頃から、教職員が校舎内外の見回りをしたり、来校者の方には言葉を掛けさせていただいたりしております。また、万が一に備えて、避難訓練（年数回）も実施しております。必要に応じて、警察等の関連機関とも連携を取り合っております。可能な限りの安全管理に努めてまいります。保護者の皆様におかれましても、御理解と御協力を、よろしくお願いいたします。

*** 雄飛学園合同研修会 ***

雄飛学園教育を推進している金泉中学校区の三校では、「金泉中・金立小・久保泉小」の教職員が一堂に会して、年間数回の合同研修会を実施しています。5月7日（水）には、金泉中学校にて、その第1回目の研修会を行いました。全体での研修会の後は、三校共通の3つの部会に分かれ、それぞれの部会ごとに、昨年度の活動を振り返り、今年度の活動の目標、内容や計画等について話し合いました。これまで取り組んできて、効果が期待できる内容については継続する、そうでない場合は、同じように取り組み続けることを避け、見直しを図っていきます。三校の教職員が「目指す15歳の姿」を共有し、子どもたちがよりよく成長できるように、学校全体を高めることができるよう取り組んでいます。

